

(2月の果実見通し)

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比見込(%)	5ヵ年平均	前年実績	前年比見込(%)	5ヵ年平均	入荷量(t)	占有率(%)	
みかん類		10,212	97	11,824	229	90	213	-	-	静岡産(約5割)中心に、長崎産、和歌山産、熊本産、山口産などが出回る。全般に小玉傾向にあり、入荷量は前年をやや下回る見込み。価格は食味良好で消費堅調だが、小玉比率が高く中晩柑との競合もあることから1割減の見込み。
りんご類		5,640	110	6,116	273	85	237	20	0	青森産(約9割超)が中心となり、ごく僅かながら山形産も入荷する。品種はふじ(約8割)を中心に王林、ジョナゴールドなどとなる。産地の在庫量は前年並で、市況を見ながらの入荷となり入荷量は前年比1割増。価格は食味良好だが入荷増により前月に続き前年比安の展開となり、前年を大幅に下回る見込み。
りんご(ふじ)		4,800	110	4,887	267	85	237	20	0	青森産(約9割超)が中心となり、ごく僅かながら山形産も入荷する。産地の在庫量は前年並で、市況を見ながらの入荷となり入荷量は前年比1割増。価格は食味良好だが入荷増により前月に続き前年比安の展開となり、前年を大幅に下回る見込み。
いちご類		4,842	100	5,105	1,222	100	1,172	-	-	栃木産(約3割)、佐賀産、福岡産、茨城産、長崎産、静岡産が出回る。品種はとちおとめ、あまおう、さがほのかが主となる。2番果が中心となり、生育順調で期間を通じて入荷が安定し入荷量、価格とも前年並の見込み。
キーウイ		670	120	802	413	80	301	-	-	愛媛産(約4割)、和歌山産、福岡産、佐賀産などが出回る。小玉傾向だが前年のような台風被害もなく生育順調で外観、内容等品質の仕上がりが良好で正品率も高くなっており、入荷量は前年比2割増となる見込み。価格は前年高かったことと入荷増により前年比2割減の見込み。
メロン類		528	90	661	960	100	817	-	-	静岡産(約3割)、熊本産(約3割)、宮崎産、高知産などが出回る。品種はアールスメロンが主となる。生育は12月の低温で小玉傾向で生育遅れも見られる。原油高騰による生産費増と近年1~3月の価格不安定もあり作付面積が減少。入荷量は前年比1割減。価格は入荷減も業務需要が停滞気味で前年並の見込み。

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比見込(%)	5ヵ年平均	前年実績	前年比見込(%)	5ヵ年平均	入荷量(t)	占有率(%)	
ほしがき		275	120	290	1,125	100	943	1	0	福島産(約6割)、長野産、山形産、中国産などが出回る。福島産は着色遅れ、長野産は内部乾燥に時間がかかり、全体に出回りが遅れ気味。入荷量は前年比2割増、価格は入荷増も前年並の見込み。